



あぐり情報 Aguri Information

農業振興課
中村 好仁

ネギの病害防除

今回はこれからの時期に発生しやすいネギの病害防除について説明していきます。

■べと病

・生態、特徴

発生初期は圃場に中心葉だけが黄化した株が坪状に発生します。水により感染するので、降雨、霧の発生後に被害が増えます。

・防除のポイント

降雨の多い時期、湿度が高い圃場は予防を徹底します。発生を確認したらすぐに治療剤を散布する。霧、もやの発生にも注意しましょう。

■さび病

・生態、特徴

春季から秋季まで発生します。橙黄色のやや隆起した小型の斑点が生じます。表皮が破れて、橙黄色の胞子が飛散し、感染が拡大します。

・防除のポイント

あらかじめ薬剤散布をして発生を防ぎます。病勢が急な場合は治療効果が期待できる薬剤を用いましょう。

■小菌核腐敗病

・生態、特徴

病原菌は土壌中に残り次作の伝染原になる。葉鞘への侵入や、菌核や病斑部分に胞子を形成し周辺の株に伝染します。排水不良圃場

や多肥栽培で多発します。
・防除のポイント
圃場の排水対策を行い、土壌の過湿状態に注意しましょう。多発が予想される年には、薬剤を株元によくかかるよう予防散布してから土寄せしましょう。

■黒腐菌核病

・生態、特徴

葉先が黄白色に変化し、葉全体が枯れます。根や軟白部が褐色に腐敗し黒ゴマ状の小菌核粒が形成されます。菌核は4年以上生き続けます。

・防除のポイント

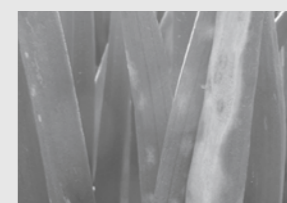
多発地では輪作を行う。消石灰または石灰窒素を施用して土壌のpHを上げましょう。植え付け前に土壌消毒剤を使用する。残渣を圃場外に持ち出しましょう。

■葉枯病

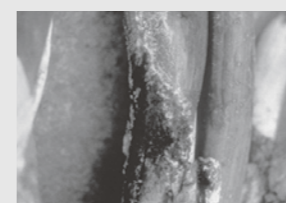
・生態、特徴

残渣が伝染源となり、空気伝染する病害で、中心葉に発生しやすいです。土壌pHが低い場合や、窒素過多の場合にも発生が多くなる傾向があります。

べと病



小菌核腐敗病

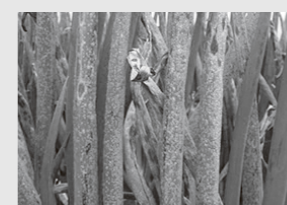


葉枯病



・防除のポイント
残渣は圃場外に持ち出す。予防、発生初期の農薬防除、適正施肥に努めましょう。

さび病



黒腐菌核病



登録農薬一覧 (希釈倍数、使用時期、使用回数)

べと病	Zボルドー(500倍、-、-) アリエッティ水和剤(800倍、3日前まで、3回以内) シグナムWDG(1500倍、7日前まで、3回以内) ダイナモ顆粒水和剤(2000倍、3日前まで、4回以内) メジャーフロアブル(2000倍、前日まで、3回以内)
さび病	アフエットフロアブル(2000倍、前日まで、2回以内) アミスター20フロアブル(2000倍、3日前まで、4回以内) カナメフロアブル(4000~8000倍、前日まで、4回以内) ハチハチ乳剤(1000倍、7日前まで、2回以内まで) メジャーフロアブル(2000倍、前日まで、3回以内)
小菌核腐敗病	アフエットフロアブル(2000倍、前日まで、2回以内) スミレックス水和剤(1000倍、21日前まで、3回以内) セイビアーフロアブル(1000倍、前日まで、3回以内) トップジンM水和剤(1000倍、7日前まで、3回以内) ファンタジスタ顆粒水和剤(3000倍、7日前まで、3回以内)
黒腐菌核病	アフエットフロアブル(1000~2000倍、生育期但し収穫14日前まで、2回以内) カナメフロアブル(4000倍、前日まで、4回以内) スミレックス水和剤(1000倍、21日前まで、3回以内) セイビアーフロアブル20(1000倍、前日まで、3回以内) パレード20フロアブル(2000倍、前日まで、3回以内)
葉枯病	アフエットフロアブル(2000倍、前日まで、2回以内) カナメフロアブル(4000倍、前日まで、4回以内) ダコニール1000(1000倍、14日前まで、3回以内) パレード20フロアブル(2000~4000倍、前日まで、3回以内) プロポーズ顆粒水和剤(1000倍、14日前まで、3回以内)

※農薬の使用にあたってはラベルをよく読み使用基準(適用作物、希釈倍数、使用時期、10a当たりの使用量、総使用回数)を厳守しましょう。



蠍座 10/24~11/22

【全体運】美術展やコンサートへ行き、芸術の秋を楽しみましょう。厄介事は収束へと向かいます。推移を見守って

【健康運】頑張りが利きます。目の使い過ぎに注意して

【幸運の食べ物】さんしょう



天秤座 9/23~10/23

【全体運】リーダーシップを発揮すると喜ばれます。困難な状況もあなたの頑張りや開眼できるはず。買い物は上旬にツキ

【健康運】頑張り過ぎないで。友人とお茶を楽しむと◎

【幸運の食べ物】ギンナン